U-LAS20 10001 SB48 科目ナンバリング 授業科目名 英語リーディング ER59 1T18 担当者所属 職名・氏名 非常勤講師 塩谷 直史 <英訳> **English Reading** 群 外国語科目群 分野(分類) 使用言語 日本語 週コマ数 1コマ 旧群 C群 単位数 2単位 授業形態 |演習(外国語)(対面授業科目) 開講年度・ 開講期 2024・後期 曜時限 火2 配当学年 1 回牛 対象学生 一全学向

## [技能領域]

アカデミックリーディング

## [授業の概要・目的]

科目名が示す通り、英文を読解する能力を高めていくことが授業の第一の目的であるが、語学的な面での向上を図るだけではなく、論文の持つ緻密で高度な論理構成を把握する力をつけていくことに努めたい。教材とする英文はサイエンス・ライターが書いた科学エッセイなどから始めて、次第に難易度の高いものに移っていくが、できるだけ多岐にわたる領域、テーマをカヴァーできるように選んでいくつもりである。

## [到達目標]

英文の意味を正確に読み取ることにとどまらず、英語論文の持つ表現やレトリック、論理構成を学び、今後英語論文を読んでいく、あるいは書いていくための素地を作る。この授業を通じて、単に文の意味を取るということにとどまらず、criticalに読んでいく姿勢を身に付けることをめざす。

# [授業計画と内容]

第1回 イントロダクション 教材を配布し、今後の授業の進め方について説明する。

第2-4回 英文記事の講読 [環境問題]以降は配布した英語論文を毎回数ページを目安に読み進めて いく。

|第5-7回 英文記事の講読 [科学技術]

|第8-10回 英文記事の講読 [都市・交通]

第11-14回 英文記事の講読 [建築]

第15回 期末試験

|第16回 フィードバック

\* 各回のテーマは暫定的なものなので変更することがある。

## [履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

#### 「成績評価の方法・観点」

授業を5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。

授業活動・参加度

30%

授業内小テスト(毎回)

30%

期末試験

40%

### [教科書]

担当者がプリントを配布する。

\_\_\_\_\_\_ 英語リーディング ER59(2)へ続く

英語リーディング ER59(2)
[参考書等]
(参考書)
授業中に紹介する 
[授業外学修(予習・復習)等] 毎日お中さなもまます。たまた台表図書も近田は、より様誌にもよる短光に取ります。
毎回指定されたテキストを、辞書や参考図書を活用し、十分精読した上で授業に臨むこと。テキス トに関連して補足的な課題が出されることもある。
[その他(オフィスアワー等)]
授業内で指示する。